



マグネシウム合金製スピーカー

磨棒鋼製造で業界トップシェアを誇る木ノ本伸線(株)。マグネシウム事業も展開する同社が、マグネシウム合金の普及を目指し、製品化したのが「マグネシウム合金製スピーカー」である。

よりマグネシウム合金の普及につながる新たな用途を模索していた木ノ本社長は、趣味であるオーディオに、この廃材を再利用することに着目。同社のマグネシウムに関するノウハウを注ぎこみ、マグネシウム合金製の小型スピーカーを制作した。同製品の最大の特徴は、振動板と筐体の双方にマグネシウム合金を採用している点にある。マグネシウム合金特有の振動減衰性を活かし、音の濁りとなる共振を抑え、原音を忠実に再現している。

試作機の発する音を聴いた元音響メーカー技術者は「長年追求していた理想の音質」と評価。今後はクラウドファンディングも視野に同製品の普及を目指す。

会社データ

社名 木ノ本伸線(株)
代表 代表取締役社長 木ノ本 裕
所在地 東大阪市弥生町2-56
電話 072-986-0009
創業 1935年
従業員 80人

事業内容 磨棒鋼、異形線製造販売



運搬用ドローン 軽助 25

産業用ドローンを手掛ける(株)マゼックスが開発した「軽助25」は、従来機よりも導入しやすい価格と実用性の両立を追求したペイロード25kgの運搬用ドローン。開発の背景には、人手不足が進む林業や建設、土木の現場で資材運搬が大きな負担となっている現状がある。その対策として運搬用ドローンの導入が期待される一方、導入コストが障壁

となり、普及が進みにくいという課題があった。そこで、現場において日常的に活用されることを見据えた設計思想で開発を進め、搭載機能を最小限に整理することでこの課題を解決している。

また、従来型の積載機能を維持しながら機体の小型化を実現しており、森林や傾斜地など車両の進入が困難な現場でも運用しやすく、バッテリー運用にも配慮した設計となっているため、長時間の現場作業を支える実用性も兼ね備えている。

同製品は、林業や建設、土木の分野において、現場の省力化や効率化を支える運搬用ドローンとして、今後の活躍に期待が高まる。

会社データ

社名 (株)マゼックス
代表 代表取締役社長 吉野 弘晃
所在地 東大阪市吉田本町3-4-8
電話 072-960-3221
創業 2009年
従業員 40人

事業内容 産業、農業用ドローン製造販売